

平成 23 年 10 月 26 日

各 位

会 社 名 ダイダン株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 植林 信一
 (コード番号：1980 東証・大証第1部)
 問合せ先 取締役専務執行役員業務本部長 河久保弘和
 (TEL. 06-6447-8003)
 (URL <http://www.daidan.co.jp/>)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 23 年 5 月 12 日の決算発表時に公表いたしました平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）の連結業績予想および個別業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせ致します。

記

1. 平成 24 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	57,500	1,200	1,200	500	11.19
今回修正予想 (B)	52,400	530	450	1	0.02
増減額 (B-A)	△5,100	△670	△750	△499	—
増減率 (%)	△8.9	△55.8	△62.5	△99.8	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	46,675	△502	△431	△531	△11.89

2. 平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想数値の修正（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	57,000	1,200	1,200	500	11.19
今回修正予想 (B)	51,900	530	400	△40	△0.90
増減額 (B-A)	△5,100	△670	△800	△540	—
増減率 (%)	△8.9	△55.8	△66.7	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	46,313	△490	△439	△545	△12.20

3. 修正の理由

(個別業績)

受注工事高は、厳しい受注環境を受け、前回公表値 60,000 百万円に対し、約 7,300 百万円減の 52,700 百万円程度となる見通しです。

売上高は、受注工事高の減少に加え、東日本大震災の影響による機材の調達遅延等も発生し、第 2 四半期連結累計期間末における工事の進捗が当初の想定まで達しなかったことにより、前回公表値 57,000 百万円に対し、約 5,100 百万円減の 51,900 百万円程度となる見通しです。

利益面につきましては、売上高の減少等を受け、営業利益は前回公表値 1,200 百万円に対し、約 670 百万円減の 530 百万円程度となる見通しです。経常利益は営業利益の減少及び円高の影響による為替差損約 235 百万円の発生を受け、前回公表値 1,200 百万円に対し、約 800 百万円減の 400 百万円程度となる見通しです。四半期純利益は、経常利益の減少及び株安に伴う投資有価証券評価損約 200 百万円の発生を受け、前回公表値 500 百万円に対し、約 540 百万円減の△40 百万円程度となる見通しです。

(連結業績)

受注工事高、売上高及び営業利益の修正は主に、連結財務諸表提出会社（当社）の個別業績予想によるものです。なお、受注工事高は前回公表値 60,500 百万円に対し、約 6,500 百万円減の 54,000 百万円程度となる見通しです。

経常利益及び四半期純利益は、連結決算上の手続で生じる為替差損約 40 百万円の減少等を個別業績に織り込んだ数値としております。

4. 通期業績予想について

通期業績予想につきましては、当社を取り巻く今後の経済情勢および市場動向等を勘案し、平成 23 年 11 月 9 日に予定しております第 2 四半期決算発表時に公表する予定です。

(注) 上記の業績予想の修正につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、業績予想数値と異なる場合があります。

以上